

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

宮城県保険医協会 公開講演
**「わたしが大飯(おおい)原発を止めた理由
 -女川原発再稼働はありえない-**
 講師 ▶ 樋口 英 明氏 (元福井地裁裁判長)
 日時 ▶ 9月12日(土) 14:00~16:00
 会場 ▶ 法華クラブ仙台 ハーモニーホール
 定員 ▶ 80名 **参加費: 無料**
 主催 / 申し込み先: 宮城県保険医協会
 (所定の申込書で申し込みください。)
 TEL:022-265-1667 FAX:022-265-0576

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
 仙台市青葉区木町通1-8-18
 〒980-0801 田村ビル5F
 TEL 022-265-2601
 FAX 022-263-8266
 e-mail:dai@miyagi-min.com
 発行人 坂 田 匠
 1日・15日 月2回発行 1部50円

平和の波in宮城 「NO NUKESカフェ」 原爆投下から75年 被爆者の話を聞き学ぶことが大切

事業協同組合 事務 中澤 由美



参加者交流会

8月2日、東京エレクトロンホール(旧県民会館)で「NO NUKES Sカフェ」が宮城県原水爆禁止協議会と宮城県母親大会連絡会の共催で開催されました。

私が原爆や核兵器について色々考えたりの、思ったりするようになったのは今の職場に入ってからでした。その前はというと、8月になるとテレビで放送されているのを見たりの、学生の頃は教科書でほんの少しだけ学んだ程度だったので、現在の生に原爆被害者の声を直接聴く機会など全くな

かった為、遠いお話という感覚でした。入職して約1年半、たくさん原爆のことや核兵器について学び、触れ、直接声を聴く機会があったことで見方が変わり、新聞やニュースで取り上げられたときは意識的に見るようになりました。

「NO NUKESカフェ」では、仙台市在住の被爆者木村紗子さんのお話を聞くことができ、話の中で木村さんは被爆者の平均年齢が83歳になった今、広島・長崎で何があったのかを後世に残し伝えていくには若者の力がとても必要だと力説していました。

被爆者に代わりどのようしたら伝える手助けができるだろうかと考えた時、私自身もそうでしたが学べる機会があるのとないつくのではかなり意識が変わってけると感じました。

今は、新型コロナウイルス感染拡大防止により直接学ぶことが難しい状況ではありますが、SNS等を活用すればそういった場がなくても若い人達の目に留めることができ、そこから少しずつ広げられれば被爆者方の思いを実現させる一歩になるのではないかと思います。

世界には今まだ14000発もの核兵器が存在しています。その一部でも使われれば甚大な被害をもたらすことは間違いありません。今の私達に75年前と同じ被害が起これたらと考えるととても恐ろしく思いますが、核兵器廃絶の問題は過去の問題ではなく現在進行形の問題なのです。

再び被爆者を作らないで欲しいという願いを引き継ぎ、1日でも早く核兵器禁止条約が発効される日を迎えられるよう運動を広めていかなければと改めて思った時間でした。



県連事務所にてオンライン参加

健康手帳 去年のお盆に、生後4ヶ月の子猫が家に来ました。ヘルパーをしている友人が訪問先で子猫が3匹生まれているところを見つけれ、様子を見ていたのですが、母猫の目が見えず上手に育てられないよう、飼い主も世話をしておらず、元気がなくなっていたところを保護したようです。▼友人宅には先住猫が2匹おり、3兄弟は洗礼を受けながら元気に育っていました。5匹の面倒を見るのは大変とのこと、縁あって家の一員となりました。▼家の猫は兄弟の中で一番よく鳴き、きれい好きで神経質で粘着質です。トイレが終わると「早く片付けて」とニャーニャー鳴いてよってきます。ピンポンが鳴ると一目散にベッドの下に隠れ、ドアの陰から誰が来たのか確認してから出てきます。大好きなおもちゃは丸めた紙とひもです。遊ばないときには、ひもをくわえて「遊んで」と部屋まで迎えに来ます。2、3日仕事で家を空けると、しばらくどこへ行くにもついてきて、ドアの前で待ち伏せしストーカーのようです。▼多頭飼育崩壊や悪徳ペット業者など社会問題となつていいます。動物愛護法も改正されました。しっかりと飼育の責任をはたし、かわいがっていきます。



坂総合病院でのオンライン参加者

SDHの視点で看護を実施することが大事

泉病院 看護師 赤木 大地

8月12日、宮城県民医連 中堅看護師研修会が開催されました。講義の始まりとして、民医連の原点、歴史についての講義をしていただきました。私事になりますが、3月入職であるため、まだ民医連についてそこまで深く理解はしていませんでしたが、とても歴史が長く、今まで様々な活動をしてきたのだと理解できました。

その民医連の目指す看護として『全ての人が人間らしく、その人らしく生きていくことをあらゆる場面で援助する無差別・平等の看護を目指す』というものがあります。「その人らしく」生きていくためには、日常的・習慣的なケアを通して、今までやこれからのその人の人生や、生活背景を理解し、それに合わせた看護が必要なのではないかと思いました。普段の病棟での看護とは違い、在宅看護はその人だけではなく、家族や近所の方、職場の方などその人の周

りの環境全てが繋がっているのだと思いました。在宅看護、訪問看護としてしかできない事があるのだということも分かりました。その中で、SDHというものが、生物学的要因だけの「健康」ではなく、社会的背景、社会的要因を踏まえた「健康」を大事にして、SDHの視点で看護を実施していくことも大事であり、病気の症状だけではなく、患者周りの環境も理解しなくてはならないのだと思いました。

今までは超急性期病棟で働いていたという事もあり、在宅看護という分野は個人的には未知の領域でもあるため、分からない事だらけですが、しっかりと在宅看護のあり方を学習し理解し、今後の看護師人生に繋げていくことができたら良いと思います。

8月8日、「民医連平和の波交流会」が開催されました。今年の原水爆禁止世界大会はオンライン開催となり、全日本民医連でも平和の波行動にあわせオンラインの「交流会」となりました。県連事務局を会場にZoom参加しました。

毎年世界大会と一緒に交流していた韓国のグリン病院からのメッセージではじまりました。学習企画では、原水爆禁止日本協議会受任理事の前川史郎氏による「核兵器禁止条約発効後の世界」と題してお話がありました。

核兵器禁止条約に調印した国の82ヶ国のうち批准した国は43ヶ国となり、9月30日までに50ヶ国になった場合年内に発効可能となるが、発効しても批准した国にしか効力が発揮しないことや、核保有国も参加しているNPTと核兵器禁止条約と並行して進めていくことが大切だと話されました。

参加者からの質問では、核兵器はなくせるのか、あと7ヶ国となった批准の可能性はあるのか、調印と批准のちがいは等々出されました。1980年代に70〜80万発あった核兵器を減らしてきた、なくす為には世論

の力を大きくして、唯一の被爆国である日本政府に参加させることが大事であり、批准国については次はどこかというワクワク感があると話されました。

指定報告では、広島民医連と長崎民医連の平和の取り組みが報告されました。広島民医連の平和ゼミナールの紹介があり、カリキュラムの最後は平和公園を案内できることを目標として行われているとのことでした。

長崎は「被爆75年、8月6日、9日を忘れない」日本政府は「核兵器禁止条約」に参加を」と題して報告がありました。その後の取り組みの交流は岩手、岡山、大阪、高知と続きました。最後に、全日本民医連増田会長より、企画の段階でどうなるか予想できなかったが全国から反核の思いが伝わる企画となった、とあいさつされました。今回の平和の波交流会にはZoom参加305件、YouTube視聴75件、合わせて380件の参加との報告がありました。

平和の波 全日本民医連交流会 オンラインで 各地の取り組みを交流

健康手帳

去年のお盆に、生後4ヶ月の子猫が家に来ました。ヘルパーをしている友人が訪問先で子猫が3匹生まれているところを見つけれ、様子を見ていたのですが、母猫の目が見えず上手に育てられないよう、飼い主も世話をしておらず、元気がなくなっていたところを保護したようです。▼友人宅には先住猫が2匹おり、3兄弟は洗礼を受けながら元気に育っていました。5匹の面倒を見るのは大変とのこと、縁あって家の一員となりました。▼家の猫は兄弟の中で一番よく鳴き、きれい好きで神経質で粘着質です。トイレが終わると「早く片付けて」とニャーニャー鳴いてよってきます。ピンポンが鳴ると一目散にベッドの下に隠れ、ドアの陰から誰が来たのか確認してから出てきます。大好きなおもちゃは丸めた紙とひもです。遊ばないときには、ひもをくわえて「遊んで」と部屋まで迎えに来ます。2、3日仕事で家を空けると、しばらくどこへ行くにもついてきて、ドアの前で待ち伏せしストーカーのようです。▼多頭飼育崩壊や悪徳ペット業者など社会問題となつていいます。動物愛護法も改正されました。しっかりと飼育の責任をはたし、かわいがっていきます。

女川原発再稼働説明会

県民の不安や懸念に答えない 国・東北電力



8月1日県立支援学校女川高等学園で、女川原子力発電所に関する住民説明会が開催されました。

この説明会は、再稼働に事実上必要な知事と立地市町長による同意手続きの一環です。村井嘉浩県知事、須田善明女川町長も参加しました。

基準では、原発事故時の避難計画を規制機関が審査するが、日本の規制庁は避難計画を審査しないのかとの質問に対して、規制庁は法律の範囲で審査していると述べるにとどまりました。

東北電力の増子次郎副社長は2022年度の完了を目指す安全対策工事に言及、「再稼働には地域の理解が重要。安全性の向上に引き続き取り組み」と話しました。

会場は3密を避けるために、臨時の空調設備を設置し、椅子は間隔を空けて全体で約200席用意されていました。1800席埋まりました。

原子力規制庁、内閣府、資源エネルギー庁が、適合性審査や防災計画、エネルギー政策などについて報告し、東北電力が再稼働に向けて立地地域住民へ理解を求める内容でした。

住民説明会は8月18日まで7カ所を終了しました。その後、8月19日には女川町議会が女川原発の再稼働に事実上「同意」しました。



400回記念金曜日デモ行進

「アベ政治を許さない」訴えて9年 400回を迎えた金曜demo

7月31日、「アベ政治を許さない」大崎金曜demo行動」が400回を迎えました。

2012年8月17日の金曜日「原発いらぬ、再稼働反対に賛同される方の集いとアピール行進」を開始してから400回目を迎えました。

府は手強い。福島の実状を真剣に受け止めなければいけないと思う。友の会9条の会、大崎地方労連、大崎教職員9条の会、新日本婦人の会、母親大会連絡会、元仙台市議の船山由美氏などから、様々な運動への思いが語られました。

算必至となり、国民生活を根本的に破壊する道につながります。改憲よりコロナ対策を、が国民の声です。憲法違反の議論は中止して、国民生活支援策を議論すべきです。

連載 116

私の好きな憲法は何条?

古川民主病院 医療相談室 SW 菊川さくら

私の好きな憲法というお題を頂き、日本国憲法の全文を読み直しました。条文の中で12条の「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によつて、これを保持しなければならない。又、国民は、これを濫用してはならないのであつて、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ。」が目に残りました。

権利を保障する義務を求めると同時に、国民にも権利を保持するために責任や倫理的方針を述べている条文があることを知り直しました。今の政治は生活保護費の削減や、黒い雨訴訟を国が控訴したことなど権利を保障しているとは感じられませんが、生活保護費の削減は国連からも「貧困層の最低限の社会保障を脅かす」と警告されています。

あると改めて思いました。朝日訴訟で有名な朝日茂さんは、病をおして血を吐きながら25条を守ろうとしていました。闘う朝日さんの姿はまさに12条が示す姿勢そのものです。彼の手記「人間裁判」の中に「たじろ」として

から声が上がりました。この活動に賛同する声は多かったです。非難をする声もありました。朝日さんの活動も最初は賛同ばかりではなく、声を発信する中で理解され、支持されてきました。最初はどんなことも中々賛同は得られないのかもしれない。しかし、声を上げ続けることが、権利や生活を守ることに繋がっていくのだと思います。



クロスワード

イラストをヒントにして、二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は? (作・モロズミ勝)



10 8 7 5 1 ヨ「のカキ」10年ほど前のこと。間の抜けた失敗。「守宮」と書くのはちゅう類ノリ、ワカメ、コンブ。江戸っ子は……の金を持たない、とか。直線や三角があります。

23 19 17 16 15 14 「増生(はにゅ)の……」はイングリッド民謡です。……敢、……者。内部や家庭を指します。……英語で「精力」という意味。不景気になる、あちこちで鳴きます。……鳥。

4 3 2 1 「のカキ」1 ライオンのこと。……の王。船の後部をこう呼びます。英語で「フリーチャージ」。映画・TVドラマ「アンタツ」。

22 21 20 18 14 13 11 9 6 5 「……」の舞台は「……」ともいいます。亡くなった人の志。その意見には反対です! 幼児の教育施設。男性42歳、女性33歳など。取り越し苦労です。今や大なり人気です。義理の姉のこと。「……」の「声」に黙って従うのは嫌です。

参加者の感想では、「これだけ続けられているのがすごい。原発事故を風化させてはいけない」「400回続けても、原発に対して声をあげても政

安倍首相は、6月18日に「敵基地攻撃能力保有について検討したい」と表明しました。「先制攻撃ができる能力の保有」となれば、明らかに憲法違反です。また、大軍拡予

クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。ファックスは可。正解者に抽選で5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事などを書き添えて下さい。「声」の欄に掲載させていただきます。募集総数15件。当選者 阿部友美/坂総合病院、小山亜希子/古川民主病院、村上君枝/田子のまち、芳賀明子/南光台地域包括センター、阿部成美/はぎ薬局多賀城店(敬称省略)